

IMAS
オペラチャリティーCONCERT V

主 催

国際音楽芸術家協会

IMAS オペラ

後 援

文 化 庁

NHK

毎日新聞社

IMAS 創立 5 周年記念

IMAS 創立 5 周年記念

IMAS オペラチャリティーコンサート V

MOZ ART

'84年5月7日(月) PM.6:15
都市センターホール



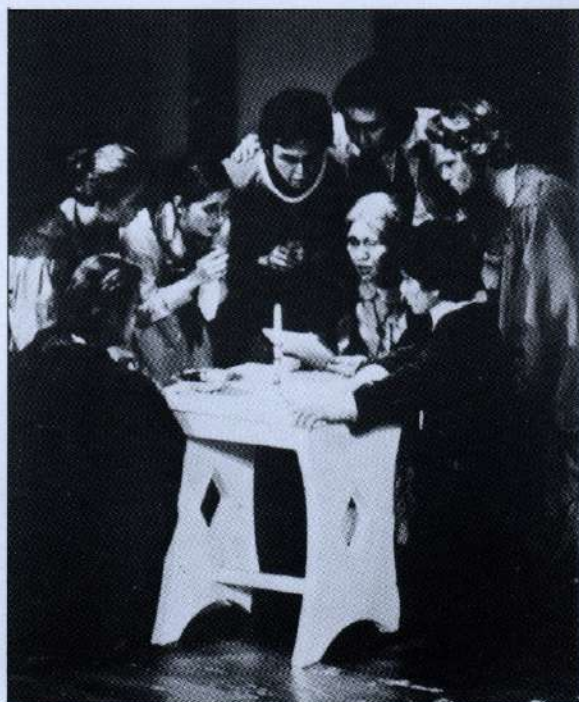
「フィガロの結婚」アンコール風景より



「愛の妙薬」ハイライトより



「宮廷楽師長」より



「ジャンニ・スキッキ」より



「絹のきざはし」より



顧問 山田 一雄

相談役 遠山 一行

福原 信夫

永井 智子

総監督 澤田 文彦

音楽 樋本 英一

代表理事 森下 真弓

ゼネラル・マネージャー

事務局長 山田 文子

チーフプロデューサー

西村 和子

監事 梅澤 登志夫

インスペクター

林 千恵子

高田 美穂

稽古ピアニスト

有行 智子

谷口 圭子

衣裳 大川 利枝子

鈴木 裕子

小道具 東宝 舞台

管弦楽 **IMAS**

室内管弦楽団

合唱 **IMAS**

オペラ合唱団

IMAS オペラ研修所



「ランメルムールのルチア」6重唱より



「アメリカ舞踏会へ行く」より

プログラム

第一部

MOZART 「COSÌ FAN TUTTE」(女はみんなこうしたもの) (伊語)

フィオルディリージ(ナポリに住む貴婦人)	遠藤隆子
ドラベッラ(フィオルディリージの妹)	山田文子
フェランド(士官・ドラベッラの恋人)	橋本雅央
グリエルモ(士官・フィオルディリージの恋人)	柿沼恵
デスピーナ(姉妹の小間使い)	佐藤玲子
ドン・アルフォンソ(老哲学者)	堀部一寿
合唱(軍隊・人々)	臼井馨・岡本美加・小野裕子・黒川泰子・細川真奈美 山上眞佐江・井戸田典子・荒川千恵子・大野由紀子・折原衣江 平林洋子・水野友子・牧竜一・鈴木俊逸・池田義高 久保木弘之・竹内裕・村田睦尚

*

● Ouverture (序曲)

- No. 1 3重唱 La mia Dorabella capace non'è
〈僕のドラベッラにはそんなことはできない〉
フェランド
グリエルモ
ドン・アルフォンソ
- No. 2 3重唱 È la fede delle femmine 〈女の貞操なんて〉
フェランド
グリエルモ
ドン・アルフォンソ
- No. 3 3重唱 Una bella serenata 〈素敵なセレナードを〉
フェランド
グリエルモ
ドン・アルフォンソ
- No. 4 2重唱 Ah, guarda, sorella 〈ああ、妹よ、ごらん〉
フィオルディリージ
ドラベッラ
- No. 5 アリア Vorrei dir, e cor non ho 〈言いたいけれど、勇気が出ない〉
ドン・アルフォンソ
- No. 8 合唱 Bella vita militar 〈軍隊生活は楽しいぞ!〉
軍隊・町の人々
- No. 9 5重唱
合唱 Di scrivermi ogni giorno 〈毎日手紙を書いてね〉
フィオルディリージ
ドラベッラ
フェランド
グリエルモ
ドン・アルフォンソ
- No. 13 6重唱 Alla bella Despinetta 〈可愛いデスピーナちゃん〉
ドン・アルフォンソ
デスピーナ
フェランド
グリエルモ
フィオルディリージ
ドラベッラ
- No. 19 アリア Una donna quindici anni 〈女が15にもなれば〉
デスピーナ
- No. 23 2重唱 Il core vi bono 〈このハートをあなたに贈りましょう〉
ドラベッラ
グリエルモ
- No. 29 2重唱 Fra gli amplessi in pochi stanti
〈もうすぐ私の誠実な婚約者の胸にいだかれるわ〉
フィオルディリージ
フェランド
- No. 30 アリア
3重唱 Tutti accusan le donne ed io le scuso
〈人は女を非難するが私は許す〉
ドン・アルフォンソ
フェランド
グリエルモ

プログラム

第二部

MOZART 「DIE ZAUBERFIÖTE」 (魔笛) (独語)

ザラストロ(イシス・オリシス神の大祭司).....	柳澤	安雄
タミーノ(王子).....	志賀	義俊
パパゲーノ(鳥刺し).....	佐藤	宏之
夜の女王.....	小口	由紀子
パミーナ(夜の女王の娘).....	森下	真弓
パパゲーナ(初めは老婆のかっこうをした娘).....	稲葉	美和子
第1の侍女(夜の女王に仕えている).....	植野	雅子
第2の侍女(").....	川田	久美子
第3の侍女(").....	林	千恵子
モノスタトス(邪なムーア人).....	富浦	元公
第1の少年.....	大川	利枝子
第2の少年.....	中村	百合子
第3の少年.....	高田	美穂
第1の武士.....	佐藤	清一
第2の武士.....	前根	忠博

合唱.....「Così fan tutte」に同じ。

*

● Overture (序曲)

- No. 1 導入 Zu Hilfe! zu Hilfe! (助けてくれ! 助けてくれ!)

	タミーノ 3人の侍女
--	---------------

- No. 4 アリア O zittre nicht, mein lieber Sohn
 (ああ、おそれおののかなくてもよいのです、わが子よ)

	夜の女王
--	------

- No. 5 5重唱 Hm! Hm! Hm! (フム! フム! フム!)

	タミーノ パパゲーノ 3人の侍女
--	------------------------

- No. 6 3重唱 Du feines Täubchen, nur herein (かわいい子よ、はいんなさい)

	パミーナ モノスタトス パパゲーノ
--	-------------------------

- No. 15 アリア In diesen heil'gen Hallen (この聖なる殿堂では)

	ザラストロ
--	-------

- No. 16 3重唱 Seid uns zum zweitenmal willkommen (ふたたびようこそ)

	3人の少年
--	-------

- No. 17 アリア Ach, ich fühl's es ist verschwunden
 (ああ、私には分かるのだわ、消え失せてしまったことが)

	パミーナ
--	------

- No. 21 フィナーレより

○Der, welcher wandert diese Straße Voll Beschwerden (苦難にみちてこの道をさすらい来るものは)	2人の武士 タミーノ パミーナ 合唱
○Papagena! Papagena! Papagena! (パパゲーナ! パパゲーナ! パパゲーナ!)	パパゲーノ 3人の少年 パパゲーナ
○Nur stille, stille, stille, stille! (しずかに、しずかに、しずかに、しずかに!)	モノスタトス 夜の女王 3人の侍女
○Die Strahlen der Sonne vertreiben die Nacht, (太陽の光は夜をおいはらい)	全 員

フィオルディリージ
遠藤隆子
Takako Endo

国立音楽大学声楽科卒業。同大学院オペラ科修了。
国立音大オペラで“ドン・ジョヴァンニ”(ドンナ・アンナ)、“コシ・ファン・トゥッテ”(フィオルディリージ)出演後、1977年室蘭市でリサイタル、'82年には同市でジョイントリサイタルを開催、また同年、東京交響楽団「オペラ・アリアの夕べ」にて“パリアッチ”“ジャンニ・スキッキ”等で協演。
1977年、札幌新人音楽賞受賞、二期会準会員。



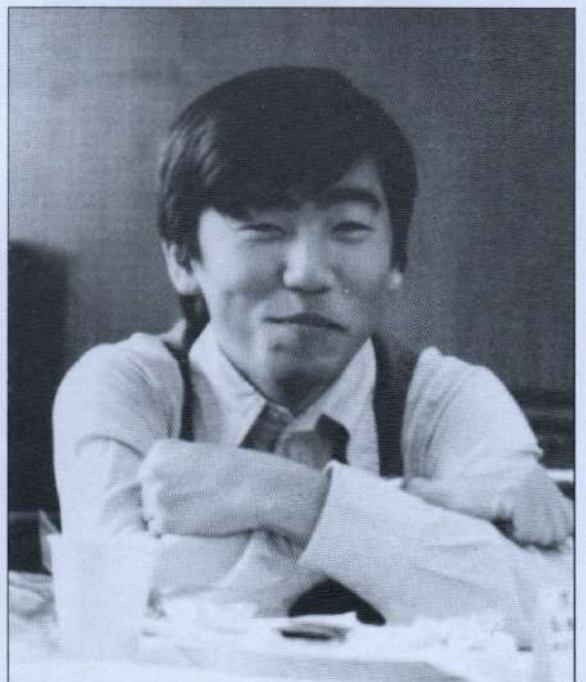
フェランド
橋本雅央
Masao Hashimoto

東京芸術大学声楽科卒業。同大学院在学中。
渡辺高之助、原田茂生、岡崎実俊、池田直樹、後藤基裕、移川澄也、白石邦憲、吉田征夫の各氏に師事。
グループナーベ「モーツァルト連続演奏会第1回」に出演。1983年、第1回リサイタルを開催。'84年1月「ソロ・フェスティバル」に出演。
現在、成城学園中学校に勤務。



ドン・アルフォンソ
堀部一寿
Kazutoshi Horibe

尚美高等音楽学院教育科、同研究科卒業。
西義一氏に師事。
在学中から、茨城オペラ“魔笛”(ザラストロ)、学校オペラ“フィガロの結婚”(フィガロ)、“ジャンニ・スキッキ”(マルコ)等出演他、こんにやく座オペラ教室、長門美保歌劇団合唱部、その他幅広く活動を行なっている。





ドラベッラ
山田文子

Fumiko Yamada

東京芸術大学声楽科卒業。

八角昭子、笈義也、木村宏子、伊藤亘行の各氏に師事。

1979年9月、第2回銀座サロンコンサートに出演。'80年5月ジョイントリサイタル、同年11月、第1回リサイタル、'81年5月、「山田文子日本歌曲の夕べ」、同年11月、第2回リサイタル、'82年7月IMAS名古屋フェスティバルI、同年10月、第3回リサイタル（“四季の詩”山田文子作詩・佐橋裕子作曲を初演）'83年4月、第4回リサイタル、同年10月、第5回リサイタル（“夢鏡”山田文子作詩・佐橋裕子作曲を初演）、を開催。今年9月には、第6回リサイタル（“道”山田文子作詩・遠藤徹二作曲を初演）予定。



グリエルモ
柿沼 恵

Satoshi Kakinuma

武蔵野音楽大学声楽科卒業。

正田生次郎氏に師事。

オペラでは、“フィガロの結婚”“ヘルプ・ヘルプ・ザ・グロボリンクス”“海の子守歌”等に出演。

現在、二期会オペラ・スタジオ研究生。



デスピーナ
佐藤玲子

Reiko Satō

桐朋学園大学声楽科在学中。

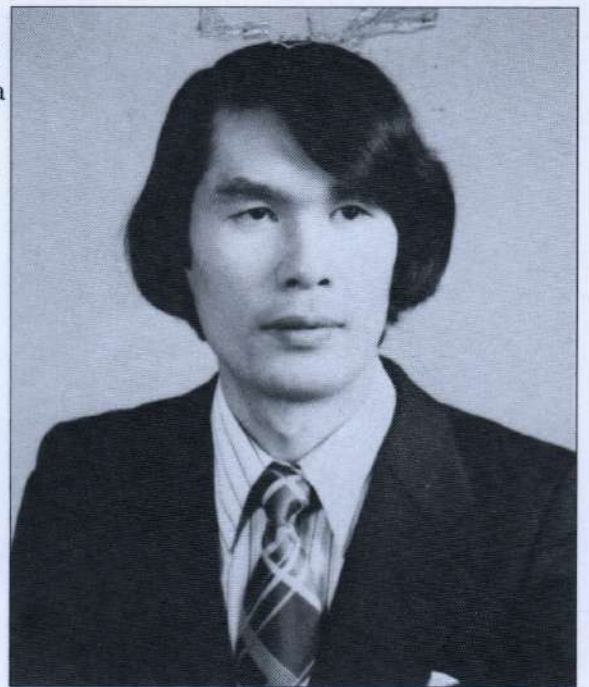
落合祐子、志村年子の各氏に師事。

ザラストロ
柳澤安雄
Yasuo Yanagisawa

1976年、東京芸術大学声楽科卒業。'80年同大学院修了。
畑中良輔、畑中更予、高田作造、小野光子の各氏に師事。
第38回東京文化会館推薦音楽会出演、第46回NHK・毎日
音楽コンクール声楽部門入選。

ロシア歌曲のジョイントリサイタルを3回開催、オペラ
では、1977年“熊”(ルカー)でデビュー後、“コシ・ファン
・トゥッテ”(ドン・アルフォンソ)、“魔笛”(ザラスト
ロ)、“フィガロの結婚”(フィガロ)、“カイロの鷲鳥”(キ
キピオ)、“ミカド”(ピッシュターシュ)、“マイ・フェア
・レディ”(ピッカリング及びドウリトゥル)等に出演。
今年7月に“電話”10月には“椿姫”等に出演予定。また
宗教曲の分野でも幅広く活躍し、第6回チャイコフス
キーコンクールにて、エヴゲーニ・ネステレンコ氏(モス
クワ音楽院)に師事。

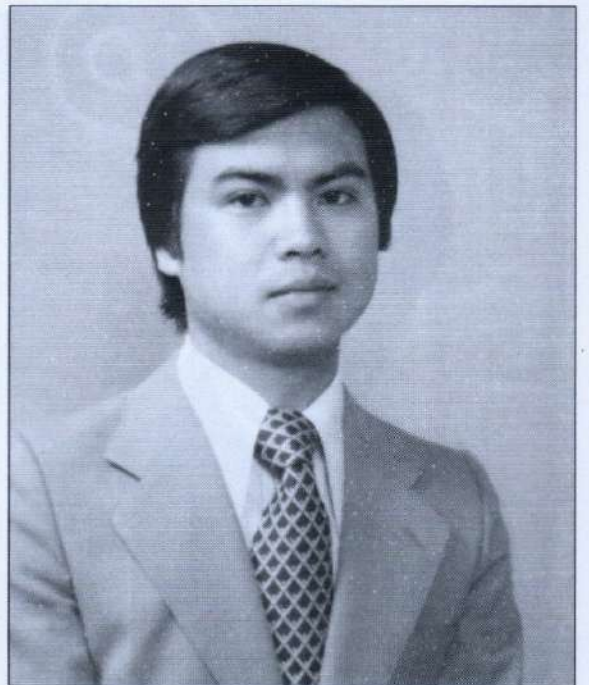
現在、二期会会員、尚美音楽短期大学講師。



タミーノ
志賀義俊
Yoshitoshi Siga

東京芸術大学声楽科卒業。

水谷堅、柴田睦陸、酒井弘、長谷川敏の各氏に師事。
1980年、ジョイントリサイタルを開催、また、IMAS 声
楽研究会「'82・5夜連続フェスティバル(イタリア歌曲II)」
「作曲家シリーズI モーツァルト」等に出演。



パバゲーノ
佐藤宏之
Hiroyuki Satō

1972年、武蔵野音楽大学卒業、'78年より2年間イタリア
パルマ音楽院声楽科に留学。

帰国後、東京でのリサイタルでデビュー。“ビゼー”(伍
長)、“魔笛”(パバゲーノ)、“カヴァレリア・ルスティカー
ナ”(アルフィオ)等でオペラ出演。1983年に、小林研一
郎指揮、新星日本交響楽団演奏でフォーレ“レクイエム”
(6月千葉県文化会館、9月府中市民会館)のソリストと
して出演。新星日響、東京交響楽団、新日フィルとのオ
ペラコンサートや宗教音楽などジャンルを超えて活躍し
ている。

現在、土浦短期大学講師。





夜の女王
小口 由紀子
Yukiko Oguchi

1972年、日本女子大学理科I物理卒業、'78年、東京芸術大学声楽科卒業。

京極禮子、鈴木仁、加藤綾子、戸田敏子の各氏に師事。IMAS声楽研究会「'83・5夜連続フェスティバル（日本歌曲IV）」等に出演。



パミーナ
森下 真弓
Mayumi Morishita

東京芸術大学声楽科卒業、同大学院修了。

岡部多喜子、ロドルフォ・リッチ、佐藤陽三の各氏に師事。

愛媛県新人演奏会、銀座サロンコンサート、うたの夕べ、イギリス館リサイタル、IMAS松山フェスティバルI II他、多数出演し、またIMASオペラにおいては、“愛の妙薬”（アディーナ）、“ジャンニ・スキッキ”（ラウレッタ）、“フィガロの結婚”（スザンナ）、“アメリカ舞踏会へ行く”（アメリカ）等を演じ、IMASオペラコンサートI~IVに出演している。



パバゲーナ
稲葉 美和子
Miwako Inaba

国立音楽大学声楽科卒業。

伊藤亘行、伊藤京子の各氏に師事。

長野県、また松本市の各新人演奏会、サロンコンサート、フルートとうたの夕べ等に出演。二期会オペラ“マイスタージンガー”にも出演している。1983年10月、リサイタルを開催。

現在、二期会準会員。

第1の侍女
植野 雅子
Masako Ueno

国立音楽大学声楽科卒業。
(故)矢田部勤吉、中沢桂の各氏に師事。
NHK「#さん bさん」に歌のアシスタントとして4年間レギュラー出演、東邦生命ホールにてリサイタルを開催浦安文化会館落成記念ファミリーコンサートに出演。
1982年、イタリアにて、マリオ・デル・モナコ特別講座並びに個人レッスンを受け、ディプロマを受ける。'83年モナコ追悼コンサート出演。第6回日伊交歓特別演奏会で、京都市交響楽団と、ソロ・フェスティバルで東京交響楽団と協演。音楽グループ『輪』の定期コンサートに毎年出演等、多数くコンサート活動を行なっている。現在、音楽グループ『輪』会員、植野雅子音楽教室主宰。



第2の侍女
川田 久美子
Kumiko Kawada

1984年、武蔵野音楽大学卒業。現在同大学院音楽研究科1年在学中。
疋田生次郎、河村昭世の各氏に師事。
1983年、現代演奏家集団主催による演奏会(秩父宮記念会館)に出演。



第3の侍女
林 千恵子
Chieko Hayashi

1984年、桐朋学園大学声楽科卒業。
後藤寿子、マディーメスプレの各氏に師事。
卒業演奏会、IMAS フェスティバル「イタリア歌曲とアリアの夕べ」、20世紀の音楽を楽しむ会「小倉朗作品の夕べ」また、「うたとピアノの夕べ」「室内楽の夕べ(大阪)」等に出演し、IMAS オペラにおいては、「フィガロの結婚」(ケルビーノ)、またIMAS オペラチャリティーコンサートⅣ(文化庁・NKK・毎日新聞社後援)に出演。
1983年、夏期国際ニュースアカデミーにて、ディプロマ取得。





第1の少年
大川 利枝子
Rieko Okawa

東邦音楽短期大学卒業。
浜田尚子、スハンフヴィル・エキルスドッティールの各氏に師事。
IMAS オペラにおいて、「フィガロの結婚」(花娘)、「アメリカ舞踏会へ行く」(メイド) 等で出演他、「ソロ・アンサンブルの夕べ」、「現代演奏家シリーズⅡ」等の演奏会にも出演。



第2の少年
中村 百合子
Yuriko Nakamura

1981年、桐朋学園大学声楽科卒業。
長野羊奈子氏に師事。
第15回新人演奏会、入野義朗メモリアルコンサート、海外交歓演奏会、横浜イギリス館サロンコンサート等、数々の演奏会に出演。
現在、ラ・メロディー・ドゥース同人。



第3の少年
高田 美穂
Miho Takada

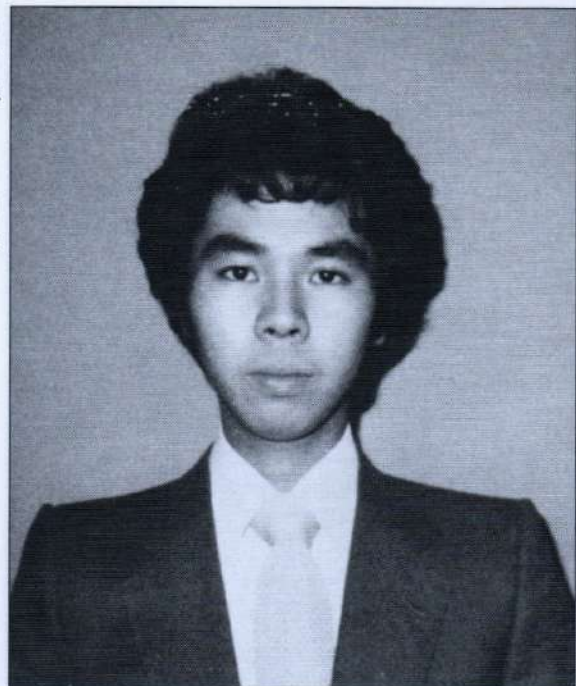
東京音楽大学3年在学中。
斎藤伶子、中村義春、木村宏子、滝沢三重子の各氏に師事。
1983年、IMAS オペラ「アメリカ舞踏会へ行く」(メイド)、同年「オペラアリアと重唱の夕べ」等に出演。

モノスタトス
富 浦 元 公
Motokimi Tomiura

東邦音楽大学卒業。

鈴木弘子氏に師事。

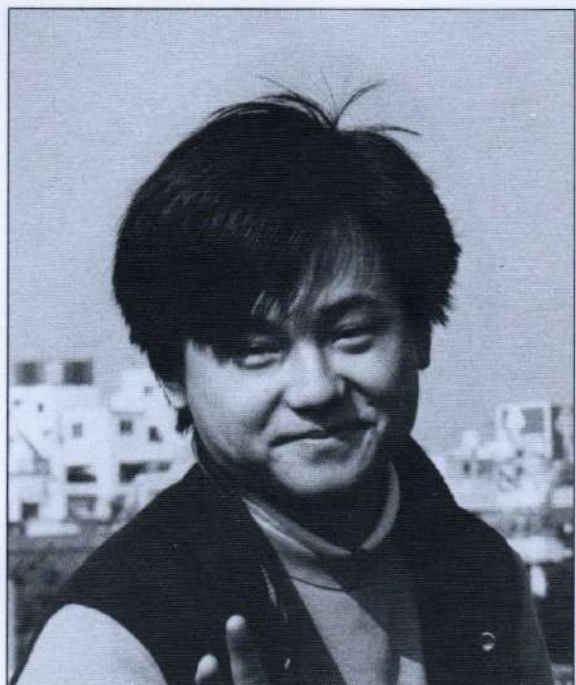
1981年、ジョイントコンサート出演。オペラでは、“真間の手古奈”“シンデレラ”“フィガロの結婚”(クルチオ)等
に出演。



第1の武士
佐 藤 清 一
Seiichi Satō

東京音楽大学声楽科卒業。

石井義信、ブルーノ・ベラガッティの各氏に師事。

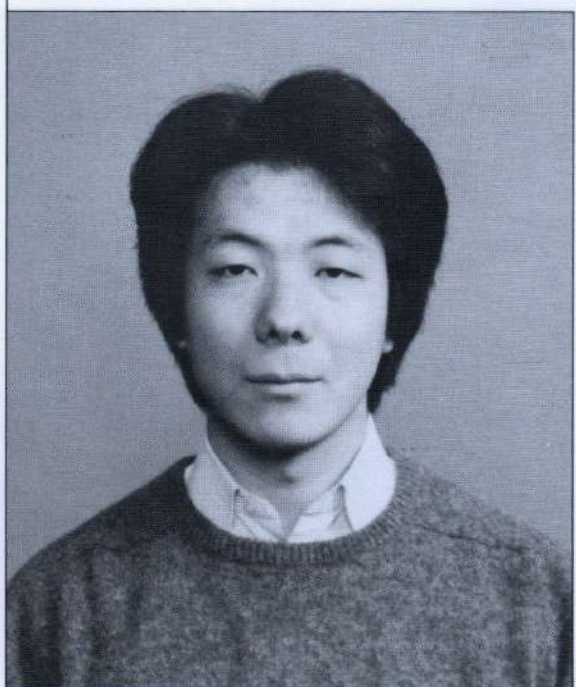


第2の武士
前 根 忠 博
Tadahiro Maene

尚美学院教育科卒業。東京芸術大学別科修了。

井上善策、渡部成哉、高橋修一の各氏に師事。

現在、二期会オペラ・スタジオ研究生。



合 唱



白井 馨(Sop.)



池田 義高(Bas.)



岡本 美加(Sop.)



荒川 千恵子(Alt.)



水野 友子(Alt.)



久保木 弘之(Bas.)



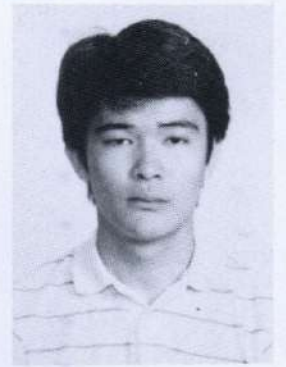
小野 裕子(Sop.)



大野 由紀子(Alt.)



牧 竜一(Ten.)



竹内 裕(Bas.)



黒川 真奈美(Sop.)



折原 衣江(Alt.)



平林 洋子(Alt.)



鈴木 俊逸(Bas.)



細川 真奈美(Sop.)



山上 眞佐江(Sop.)



井戸田 典子(Sop.)



村田 睦尚(Ten.)



監督 菅 文彦
総 澤 田

モーツァルトの音楽の澄み渡った美しさは我々の心を引きつけて離さない。

それは、甘ったるい感傷の美ではなく、厳しく人外境にそそり立つ美でもない。

馴々しく親しむには純粋すぎるけれど、人間的な温かみに充ちている。

モーツァルトは少年時代、青年時代に諸方に演奏旅行をし、各国の音楽を聞き、それらを良く学び、自己の作品を進歩発展させる足場としたので、彼の音楽には、ドイツ、フランス、イタリアなど色々な要素が融合していて国際性が強い。

この事が、彼の楽曲に表現の自由を与え、又、彼があらゆる種類の曲を作ったことの原因を成している。

彼の得意な分野であったオペラも、それ迄に勢力のあったイタリアオペラの声楽的な表現に、ドイツ古来の歌芝居（ジンダシュピール）の軽快な味と、フランスオペラの優美な味とを加え、かつ器楽的手法によって表現力を強めている。

さて、今夜は、モーツァルトが声楽の為に書いた、最も美しい音楽だと定評のある「ゴシ・ファン・トウツテ」と、ドイツ的性格の強いジンダシュピール「魔笛」のハイライトを各々原語で上演いたします。

演奏者一同、一生懸命練習に励んでまいりました。どうぞ、暖かい御声援を賜わりますよう御願い申し上げます。

環田文彦



IMAS オペラ代表
森下真弓



ゼネラルマネージャー
事務局長
山田文子

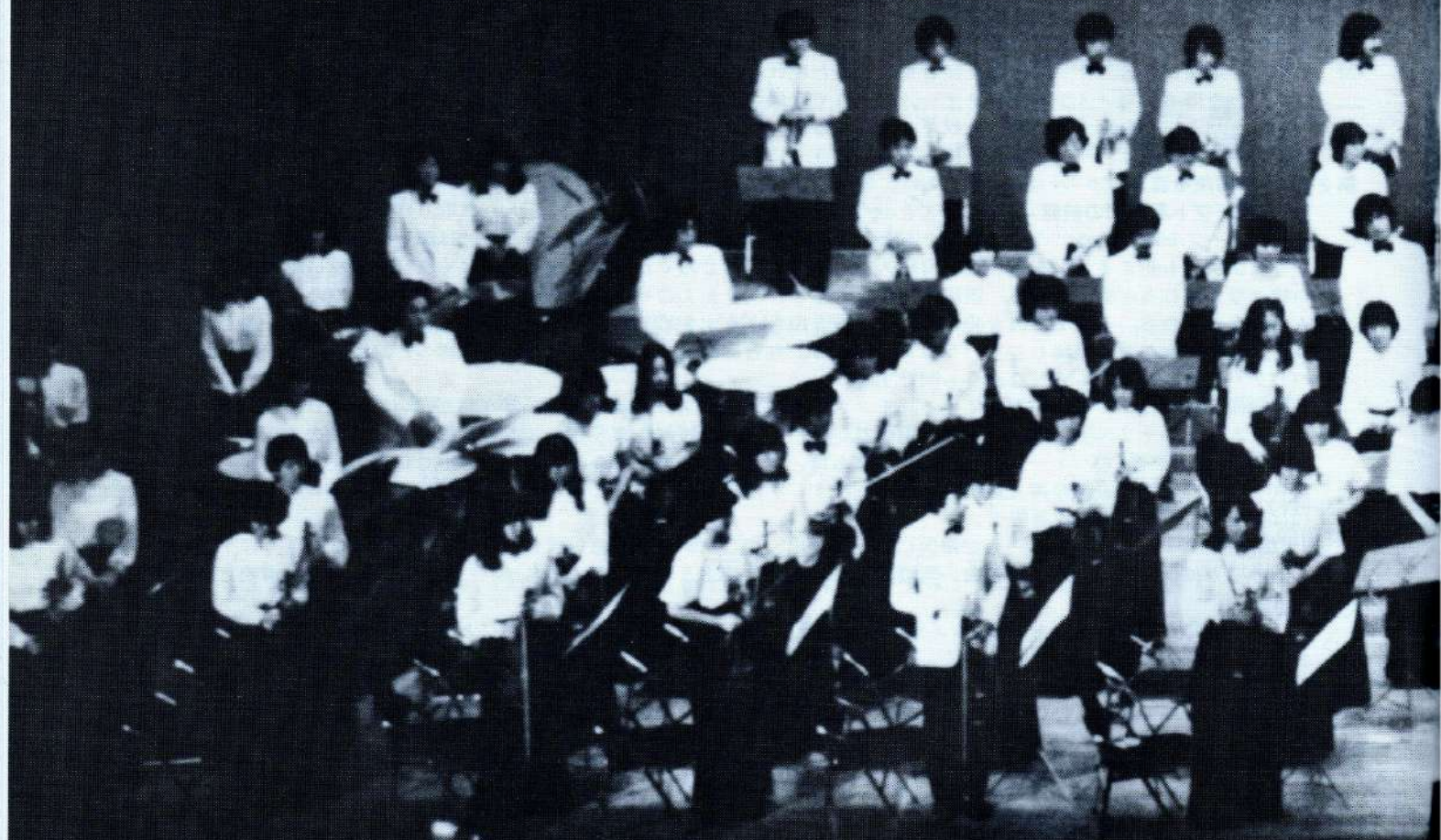


IMAS 室内管弦樂團代表
樋本 英一



Yoshimura

チーフプロデューサー
西村和子





指揮
樋本 英一
Hidekazu Himoto

1978年、東京芸術大学卒業。

遠藤雅古、伊藤榮一、金子登、マルティン・マルツァー、畑中良輔の各氏に師事。

1981年よりIMAS交響楽団常任指揮者。オペラでは、IMASオペラコンサートⅠ及びチャリティコンサートⅣ(文化庁・NHK・毎日新聞社後援)、「20世紀の音楽を楽しむ会」にて石橋真礼生作曲「ボエティック喪服」等を指揮。現在、IMASゾリステン、IMAS室内管弦楽団、IMAS室内合唱団、各代表。